

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名：小松(4)外柵整備土木工事
- 2 入札日：令和5年1月24日
- 3 調査対象業者名：加越建設株式会社（法人番号3220001011847）
- 4 調査概要：

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	調査対象業者は、以下の理由から当該価格で着実な施工が可能と判断し、入札に参加した。 <ul style="list-style-type: none">・準備工の伐採作業を含め、自社作業員による直営工事、基地に隣接した資材置き場等によるコストの縮減ができること。・資材の納入において、長年取引のある業者があり、確実に速やかな調達が可能であること。・当局発注の工事の受注実績もあり、今回も積極的に応札。
入札価格の適切性	入札価格は、予定価格の85.4%であった。 調査対象業者の積算金額を確認し、当局の積算と比較した結果、各比率は直接工事費89.3%、共通仮設費93.6%、現場管理費84.6%、一般管理費66.9%であったが、適切に積算されており、計上漏れは見受けられなかった。
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	地方公共団体等の工事を複数実施しているが、本件工事に係る技術者は適正に配置されている。
手持ち資材、手持ち機械の状況	本件工事で使用予定の手持ち資材及び機材はないが、協力会社からの手配を計画していることを確認。
労務者の供給見通し	自社及び協力会社から労務者を安定的に供給できる計画となっている。協力会社の作業員により供給の見通しは立っている。
過去に施工した公共工事の施工状況	国及び地方公共団体の受注実績があり、施工成績も特に問題ないと判断される。
経営状況及び信用状況	特に問題はない。

- 5 当該工事について適正履行の有無：有
- 6 落札の決定：加越建設株式会社